

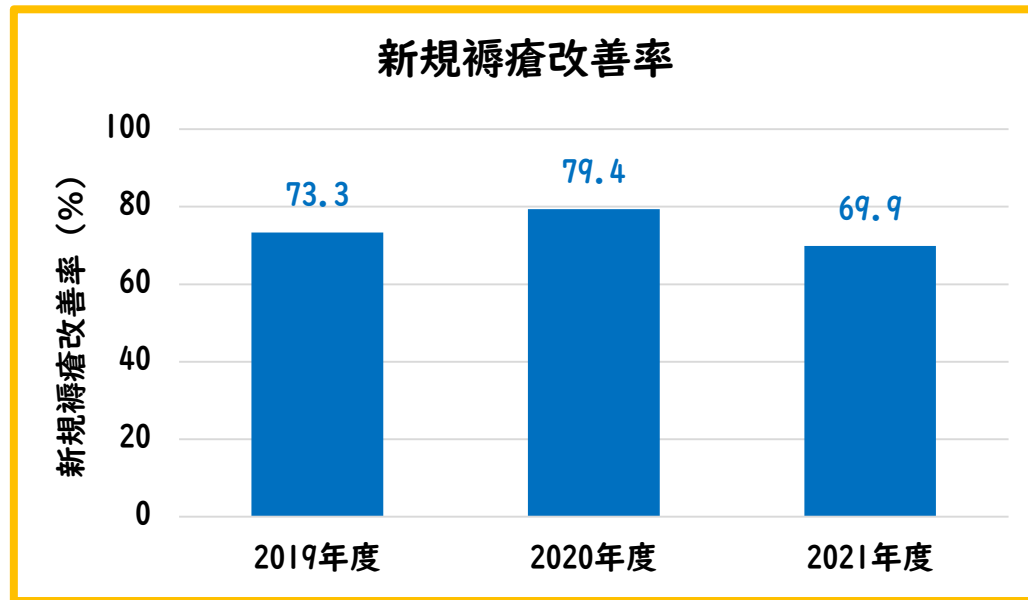
35 新規褥瘡改善率

褥瘡対策チーム

◆解説◆

新規褥瘡改善率は、関連職種が適切に治療・ケアを実践していることを評価する指標です。

◆当院の実績◆



◆定義◆

当院入院後、新規に褥瘡発生した患者数のうち改善した患者の割合

◆自己点検評価◆

2019年度より、新規褥瘡改善率を関連職種が適切に治療・ケアを実践していることを評価する指標として報告することとしました。患者さんの主疾患の治療方針を確認し、早期に褥瘡が治癒するようチーム内で情報共有し、治療戦略を立てて治療・ケアを行っています。チームは皮膚科医、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、皮膚・排泄ケア認定看護師で構成されています。

院内で発生した褥瘡は多くはステージⅡ以内の軽症の褥瘡であり、発赤の段階で発見することができています。2021年度は改善率が低下していますが、治癒しなかった褥瘡に関しては、退院支援カンファレンスを活用し、継続したケアが提供できるよう患者・家族への指導、他施設への状況提供を行っています。